

()
昭和

第 7530 号
昭和 49 年 12 月 24 日

外務大臣 殿

韓 大 韓 民 國
後 宮 大 使

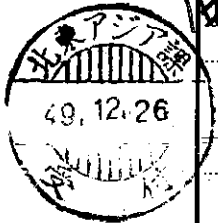


(件名)

旧韓国軍人・軍属の遺骨引渡

引用公・電信
日付・番号

12月23日付東亜日報は、21日午前釜山で挙行された、
旧韓国軍人・軍属遺骨の韓国帰還に併し、
釜山現場で、その遺族らと関係官と相知りあつた
と報じたこと、関連記事切抜起御参考を



付属添付 付属空便 (行) 付属空便 (DP) 付属船便 (貨) 付属船便 (郵)

本信送付先:

本信写送付先:

省内写配布希望先:

2785

に別添送付す。

(12月23日 東亜日報)

遺骨の引き受けをめぐり騒動

(釜山) 日帝の強制徴兵と徴用をめぐり、張はたしめき

犠牲になつた朝鮮人 911名の合同慰霊祭が21日午前10時

に於

て、東萊邑南山洞 今井中學校校庭で、朴承(承)志・保健社会

部次官、朴英秀・釜山市長、後宮駐韓日本大使及び

遺族2千名が出席した中で挙行された。

同日、慰霊祭を終えた遺族たちは、今井

中學校から約1km離れた市立公園墓地の納骨堂

に寄り集まり遺骨を引き受けようとしたが、現場に派遣

されてゐた保社部の一職員が、「遺骨を個別的に渡さず

市道別に集団的に渡すように方針が変わった」と述べて

制止するや、遺族は死者の納骨堂の門を閉鎖すると

(時間的騒動を起した。

この騒動により保社部職員が遺族女子によって

袋足にまきつけ重傷を負い付近の病院に入院した。

収拾に乗り出した遺族代表薩宗孝氏が保

社部側と協議、来る2月10日以前に遺骨を各

市道別に引き受けることとし、遺族女子は同時正午

より当局の準備に任せて全部帰家した。